

▶ ホーム

## 学会案内

▶ 概要

▶ 定款等

▶ 組織・役員

▶ 事務局・連絡先

## 市民の皆様へ

▶ 医療における放射線被曝

▶ 放射線科の紹介

▶ 放射線・原子力関連情報

▶ 放射線医学の歴史

▶ レントゲンの日

## 医学生・若手医師へ

▶ 若手医師・学生の皆様へ

## 第8回放射線科専門医認定二次試験について

2006-5-31 14:14:31

会長 平松京一

下記のごとく第8回放射線科専門医認定二次試験を行います。受験希望者は必要書類をそえて期日までに願って下さい。

これは二段階試験のうちの二次試験です。「診断・核医学」、「放射線治療」の何れかを選択して受験して下さい。同時に二つの部門の受験は認めません。

なお、すでにどちらかの部門に合格している場合は受験出来ません。下記の受験資格に注意して下さい。

## 記

試験の期日：平成11年8月27日（金曜日） 筆記試験

および方法：8月28日（土曜日） 口答試験

試験の場所：東京都内

試験の内容：

高度の臨床放射線学を理解し総合的画像診断部門、または放射線腫瘍学部門における指導的知識をもち、研修課程の放射線科医師・他診療科医師を指導できる臨床能力を評価する。

試験の方法：

口答試問および症例を中心とした筆記試験（第7回平成10年8月28日施行の筆記試験問題は学会誌平成10年9月25日号58巻11号に掲載されています。）

受験手続：

出願開始 平成11年4月19日（月曜日）

締切 5月10日（月曜日）（必着）

○ 受験を希望される方は、二次願書と表記し自分の宛先（住所・氏名）を書いた返信用封筒（21x27 cm以上、190円切手貼付）とともに学会本部に申し込めば、必要書類を送付します。

○ 認定試験の受験資格

認定試験は、本学会の会員で、次の各号に該当するものでなければ受験することが出来ない。

- 1 日本国の医師免許を有すること。
- 2 医師法（昭和23年法律2肘号）第3条および第4条の規定に該当しないこと。
- 3 一次試験合格者で、その後2年は学会が認定した修練機関あるいは協力機関において、診断・核医学または治療を研修したもの。

○ 出願に当たったの質問は、書面で専門医認定委員会に問い合わせして下さい。

[このページのトップへ戻る↑](#)

## ▶ 入会案内

## ▶ 会員のみなさまへ

▶ What's New

▶ 会員向けの情報

▶ 学会からの情報・ガイドライン

▶ 安全に関する情報

▶ 会報・会告

▶ 学会誌・出版物

▶ 学術大会（春・秋）

▶ 地方会案内

▶ 国際交流

▶ 関連学会集会

▶ 利益相反

▶ 専門医制度

▶ 医学物理士制度

▶ リンク集

▶ 電子放射線診療用語集

## 会員専用ページへ



閲覧には会員番号とパスワードが必要ですよ



日本語

Search